

三平事務所通信 2017.3.1



三平 和男

【コラム】『新入社員の季節』

先日、東京では春一番の強い風が吹き、気温も上昇して春の訪れを感じさせてくれました。毎年なのですが、土筆やふきのとうが芽吹いてくると春の息吹を感じ、タンポポの可愛らしい花を目にしたり、沈丁花の香りに季節の移ろいを実感します。草花に季節の変化を感じるのは、春ならではでないでしょうか。そして、毎年のことながら、桜前線が気になります。沖縄では2月の始めに満開をむかえています。東京では3月末ごろに満開となることが予想されています。いずれにしても一日も早く春満開となることを待ち望んでいます。

さて、春は高校・大学などを卒業し、新たに社会人となった若者を迎え入れる季節でもあります。一日も早くそれぞれの組織になじんで、貴重な戦力として活躍されることを期待したいところです。

迎え入れる側の企業としては、社員の高齢化が進む中、新入社員を含めた若年層の社員に期待するところは大きいといえます。近年では1980年代までのように、新入社員教育に半年、1年と時間をかけることはなく、1か月や数週間の研修で現場に配属することが一般的になってきています。研修の中身としては、最低限のビジネスマナー教育や自社商品の知識の習得などが中心となることが多いようです。他にも、働く上での心構えや就業規則などの説明を通して、社内制度や社内ルールについての理解を得るための時間をとっていることが多いと思いますが、新入社員の3割が3年以内に退職してしまうという現状と、十分に社内ルールなどが理解し合えていれば避けられたであろうトラブル事例などに触れてきた経験から、このような時間が十分に割かれていないのではないかと推察します。

新入社員だけでなく、経営者、上司、部下、同僚間で十分なコミュニケーションが図られている職場は、すべての者にとって働きやすい職場であり、成長・発展する企業といえるのではないのでしょうか。

先般の電通事件などの不幸な事件はあってはならないことです。日本の将来を考えると、新入社員が思う存分に能力を発揮して企業に貢献することは当然ですが、仕事を通して人間として成長し、結果として社会の発展に貢献することを強く期待したいところでもあります。

《プレミアムフライデーがスタートしました》

プレミアムフライデーとは、毎月末の金曜日は退社時間を午後3時頃に繰り上げ、買い物や観光などの時間を創出しようという取り組みです。消費喚起や働き方改革を主たる目的としており、政府が経団連などと連携して検討を重ねて、2017年2月24日から開始しています。

政府は、この取り組みが働き方改革とも連動するとして、企業がこの取り組みを契機に、従業員に対して有給休暇の取得促進やフレックス制度の活用を促すことで、買い物や家族との外食、観光やボランティア、旅行など、「豊かさ」や「幸せ」につながる充実感や満足感を得ることができる環境づくりにつながることを期待しています。

現時点でプレミアムフライデーの取り組みに賛同し、ロゴマークを申請した企業・団体数は約4000件に達しています。賛同企業にはアサヒビールやTBSテレビ、ファミリーマートなどの大手企業が名を連ねていますが、申請企業・団体数は日本国内にある企業総数の約0.1%ほどです。

詳細はプレミアムフライデー公式サイトをご参照下さい。

<https://premium-friday.go.jp/>

《平成29年度健康保険料率額表が公開されました》

協会けんぽの平成29年度の健康保険料率および介護保険料率が発表されました。変更後の保険料率の適用は本年3月分(4月納付分)からとなります。尚、健保組合に加入の事業所様につきましては、個々の健保組合にご確認下さい。

平成29年度都道府県単位保険料率(<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>より抜粋)

	変更前	変更後
北海道	10.15%	10.22%
茨城県	9.92%	9.89%
栃木県	9.94%	9.94%
群馬県	9.94%	9.93%
埼玉県	9.91%	9.87%
千葉県	9.93%	9.89%
東京都	9.96%	9.91%
神奈川県	9.97%	9.93%

※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、これに全国一律の介護保険料率(1.65%)が加わります。

社会保険労務士法人 三平事務所
東京都港区西新橋1-19-3 第2双葉ビル5F
TEL:03-3504-0071/FAX:03-3504-0072

☆人事・労務相談、業務委託のご依頼等、お気軽にご相談ください。